

単体情報

■業績の概況(単体)

- ・損益状況につきましては、市場金利の低下により資金運用収益が減少したことから、経常収益は前年同期比4億73百万円減少の85億99百万円となりました。また、預金金利の低下等により資金調達費用が減少した一方で、システム関連費用や不良債権処理費用が増加したことにより、経常費用は前年同期比46百万円増加し、経常利益は前年同期比5億19百万円減少の5億87百万円、中間純利益は前年同期比3億80百万円減少の3億9百万円となりました。
- ・預金残高につきましては、個人預金・法人預金に加え公金預金も増加した結果、前年同期比507億68百万円増加の8,220億85百万円となりました。
- ・貸出金につきましては、中小企業向け貸出の増強に注力した結果、事業性貸出が増加したほか、個人向け貸出も増加したため、貸出金残高は前年同期比19億64百万円増加の6,239億29百万円となりました。

■主要な経営指標等の推移

(単位：百万円)

回次		第146期中間	第147期中間	第148期中間	第146期	第147期
決算年月		平成21年9月	平成22年9月	平成23年9月	平成22年3月	平成23年3月
経常収益	百万円	10,308	9,072	8,599	19,740	18,199
経常利益	百万円	1,974	1,106	587	2,626	2,256
中間純利益	百万円	1,058	689	309	—	—
当期純利益	百万円	—	—	—	1,451	1,350
資本金	百万円	9,061	9,061	9,061	9,061	9,061
発行済株式総数	千株	96,199	96,199	96,199	96,199	96,199
純資産額	百万円	32,586	33,501	32,930	33,494	33,376
総資産額	百万円	833,960	844,364	885,594	850,768	863,207
預金残高	百万円	760,190	771,317	822,085	777,340	794,751
貸出金残高	百万円	605,838	621,965	623,929	624,519	630,268
有価証券残高	百万円	154,799	169,244	188,909	150,172	142,670
1株当たり中間純利益金額	円	11.11	7.23	3.26	—	—
1株当たり当期純利益金額	円	—	—	—	15.24	14.18
潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額	円	9.13	5.94	2.68	—	—
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	円	—	—	—	12.52	11.65
1株当たり配当額	円	2.50	2.50	2.50	5.00	5.00
自己資本比率	%	3.9	3.9	3.7	3.9	3.8
単体自己資本比率(国内基準)	%	12.15	12.81	12.92	12.61	13.13
従業員数	人	696	698	696	680	679
(外、平均臨時従業員数)		(145)	(147)	(139)	(151)	(147)

(注) 1.消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2.自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

3.単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。

当行は国内基準を採用しております。

4.平成21年9月および平成22年9月の平均臨時従業員数は、第2四半期会計期間における平均雇用人員数であります。

なお、従業員数は、執行役員、出向職員、嘱託および臨時従業員を含んでおりません。